

- 1 基礎調査資料(認知度調査)
- 2 基礎調査資料(地域住民・事業者の意識調査)
 - ・ヒアリング調査
 - ・ワークショップ
- 3 基礎調査資料(観光資源調査)
- 4 基礎調査資料(ターゲティングに向けた調査)
 - ・SCR調査/本調査
 - ・カスタマージャーニー
- 5 策定体制資料
 - ・庁内組織(策定委員会)
 - ・庁外組織(策定協議会)
- 6 統計関係資料(参考文献等)

1 基礎調査資料(認知度調査)

本編 第1章

1-1 本市の観光動態と認知状況

(2) 本市観光の認知度及び魅力度

1 調査目的

観光戦略プランを策定する上において、島田市及び島田市の観光資源がどの程度認知されているかを調査する。あわせて、今後の施策の成果を測るた

めの指標として認知度を定常的に測定していくことを念頭に、基準値を定めることを目的に調査を実施する。

2 調査概要

(1) 調査対象者

調査事業者が有する大規模パネルの18歳以上の男・女

(2) 調査地域

全国

・東京圏…東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県

・名古屋圏…愛知県

・阪神圏…大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県

・全国…上記以外の道県

(3) 調査期間

令和2年1月15日(水)～1月20日(月)

(4) 調査手法

インターネットリサーチ

(ログデータ対象デバイス: PC、ログデータ抽出期間: 令和元年12月データ)

(5) 回収サンプル数

3,500サンプル

性別・年齢別・地域別のサンプル数は、下表のとおり。

	男性					女性					計
	18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	18-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	
【東】	91	112	131	95	86	88	108	125	89	75	1,000
【名】	47	57	65	47	44	43	53	61	45	38	500
【阪】	85	101	122	93	94	88	106	128	96	87	1,000
【全国】	79	101	115	102	107	78	101	116	104	97	1,000
計	302	371	433	337	331	297	368	430	334	297	3,500

※当調査においては、性年代別人口とネット利用率に合わせたウエイトバック集計を行っており、掲載する数値はすべてウエイトバック後の結果である。

(6) アンケート聴取項目

質問番号	調査項目	質問文	対象の県・市町/観光資源
Q1	認知度	以下の県や市町の中で、あなたがご存知のものをすべてお選びください。	
Q2	観光での来訪経験	あなたがご存知の以下の県や市町の中で、あなたが今までに観光で訪れた事があるところをすべてお選びください。	静岡県/浜松市/磐田市/静岡市/島田市/焼津市/藤枝市/牧之原市/川根本町/沼津市/熱海市/三島市/伊東市/富士市/御殿場市/伊豆の国市/小山町/下田市/北海道釧路市/佐賀県佐賀市
Q3	魅力度	あなたがご存知の以下の県や市町の中で、あなたが魅力的だと考えるところをすべてお選びください。	
Q4	観光での来訪意向	あなたがご存知の以下の県や市町の中で、あなたが観光で訪れたいと思うところをすべてお選びください。	
Q5	認知レベル	あなたがご存知の以下の県や市町について、あなたがご存知の内容をすべてお選びください。	
Q6	認知経路	あなたがご存知の以下の県や市町を知ったきっかけは何でしたか。	
Q7	イメージ	あなたは以下の県や市町にどのようなイメージをお持ちですか。	静岡県/浜松市/静岡市/島田市/焼津市/藤枝市/牧之原市/川根本町/伊東市/小山町/北海道釧路市/佐賀県佐賀市/愛媛県
Q8	NPS (推奨度)	あなたが観光で訪れた事がある県や市町についてお聞きします。 あなたは、以下の場所への観光旅行を他の方にお薦めしようと思えますか。1 0点満点ではまるものをお選びください。	
Q9	島田(大井川流域)の観光資源の認知度	以下の観光スポットやイベントの中で、あなたがご存知のものをすべてお選びください。	大井川鐵道/大井川鐵道のきかんしゃトーマス号/蓬萊橋/東海道島田宿/大井川川越遺跡/川根温泉/富士山静岡空港/牧之原大茶園/鶴山の七曲り/東海道金谷宿/石畳/諏訪原城跡/奥大井湖上駅/夢の吊り橋/島田蕎まつり/島田大祭(帯まつり)/しまだ大井川マラソンinリパティ/金谷茶まつり/大井川大花火大会/島田茶/金谷茶/川根茶/島田市緑茶化計画

※調査対象市町に含まれる静岡県以外の自治体は、ベンチマーク指標として取り入れたものである。

(7) 認知度調査にあたり提示した写真 (Q1関係)

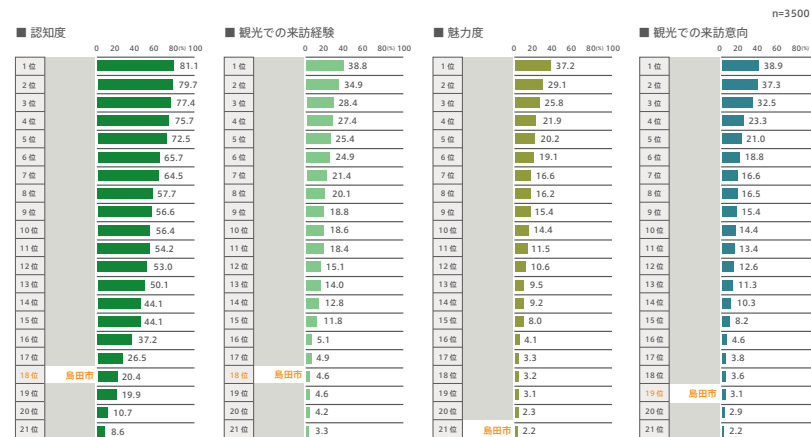


3 調査結果

(1) 島田市の認知度 (Q1~Q4の結果)

島田市の認知度は、20.4%という結果で、調査選択肢と示した21自治体の中で18番目の位置付けである。また、「観光での来訪経験」「魅力度」

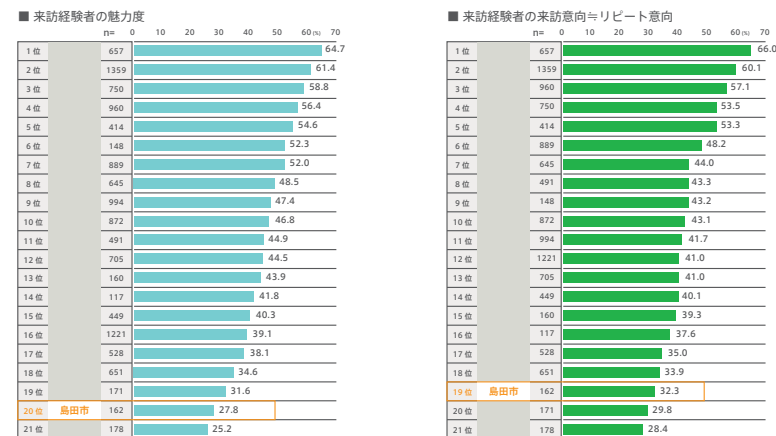
「観光での来訪意向」の調査における結果も低位にとどまる結果となった。



(2) 市の来訪経験者における魅力度とリピート意向 (Q2×Q3, 4)

島田市への来訪経験が「ある」と回答した人の中で、島田市を魅力的だと感じる人は27.8%、ま

た、来訪意向(リピート意向)は、32.3%と、いずれも低位にとどまる。



(3) 当市の認知レベル (Q5)

島田市に関する認知内容は、所在地について 11.5%が認知するのみで、その他観光に繋がるで

あろう項目については、極めて低い状況である。

【全体ベース (n=3500)】

■所在地	■主な名産品・特産物	■主な観光スポット	■地域のグルメ情報	■イベントやお祭り	■どれも知らない
1位	52.3%	31.1%	17.6%	5.9%	21.6%
2位	51.2%	27.0%	21.7%	5.7%	18.0%
3位	42.2%	24.6%	21.2%	5.3%	17.7%
4位	40.1%	17.9%	11.1%	4.2%	16.9%
5位	35.8%	16.7%	8.4%	3.6%	16.8%
6位	33.9%	11.0%	11.7%	3.5%	16.5%
7位	31.2%	9.6%	6.1%	2.9%	15.6%
8位	27.3%	8.8%	6.0%	2.5%	14.2%
9位	17.0%	5.4%	3.3%	1.9%	13.3%
10位	島田市 11.5%	3.0%	2.1%	島田市 1.5%	島田市 7.0%
11位	10.5%	2.8%	島田市 1.6%	1.2%	6.2%
12位	6.9%	島田市 2.0%	1.1%	0.9%	2.7%
13位	6.2%	1.3%	0.8%	0.6%	1.1%

(4) 当市の認知者における認知レベル (Q2×Q5)

さらに、静岡県及び島田市を認知する人の中における認知内容では、調査対象者全体における傾向と同様に、所在地の認知が高く、その他の認知

項目について認知の浸透度が低い。7.5%の割合にとどまるものの「イベントやお祭り」で当市を認知している人が多い。

【県・市町の認知者ベース】

■所在地	■主な名産品・特産物	■主な観光スポット
1位	72.4%	302
2位	64.5%	2,839
3位	64.3%	2,788
4位	64.2%	375
5位	59.9%	2,980
6位	58.3%	2,537
7位	57.6%	1,897
8位	島田市 56.2%	713
9位	54.6%	2,300
10位	53.0%	2,650
11位	52.6%	696
12位	48.4%	1,974
13位	45.8%	1,300

■所在地	■主な名産品・特産物	■主な観光スポット
1位	39.0%	2,788
2位	35.7%	2,650
3位	35.1%	302
4位	30.3%	2,839
5位	29.7%	1,974
6位	27.2%	696
7位	24.6%	2,537
8位	16.9%	1,980
9位	16.7%	2,300
10位	16.3%	1,897
11位	12.1%	375
12位	島田市 9.8%	713
13位	7.5%	1,300

■所在地	■主な名産品・特産物	■主な観光スポット
1位	34.9%	302
2位	34.2%	1,897
3位	30.0%	2,537
4位	28.9%	2,788
5位	26.1%	2,839
6位	24.5%	2,650
7位	18.8%	375
8位	17.8%	2,300
9位	16.1%	1,980
10位	14.2%	696
11位	13.8%	1,974
12位	島田市 13.6%	713
13位	8.8%	1,300

■地域のグルメ情報	■イベントやお祭り	■どれも知らない
1位	23.2%	2,650
2位	17.4%	2,537
3位	17.3%	2,788
4位	14.9%	1,974
5位	13.6%	2,839
6位	12.3%	302
7位	11.0%	1,897
8位	10.8%	696
9位	10.7%	1,980
10位	10.3%	2,300
11位	島田市 7.9%	713
12位	7.8%	375
13位	6.3%	1,300

■地域のグルメ情報	■イベントやお祭り	■どれも知らない
1位	11.0%	302
2位	7.8%	2,650
3位	島田市 7.5%	713
4位	7.2%	2,788
5位	6.5%	2,839
6位	6.2%	1,980
7位	6.2%	696
8位	5.9%	375
9位	5.8%	2,537
10位	5.5%	2,300
11位	5.3%	1,897
12位	5.0%	1,300
13位	4.4%	1,974

■地域のグルメ情報	■イベントやお祭り	■どれも知らない
1位	45.3%	1,300
2位	島田市 34.6%	713
3位	32.8%	2,300
4位	31.1%	696
5位	30.0%	1,974
6位	29.2%	1,980
7位	25.3%	375
8位	24.6%	1,897
9位	24.4%	2,537
10位	23.8%	2,650
11位	19.2%	2,839
12位	17.8%	2,788
13位	12.2%	302

(5) 島田市の認知経路 (Q6)

島田市の認知経路は、地図や交通などの地理的要素によるものが中心で、これ以外の経路から

の認知は乏しい。

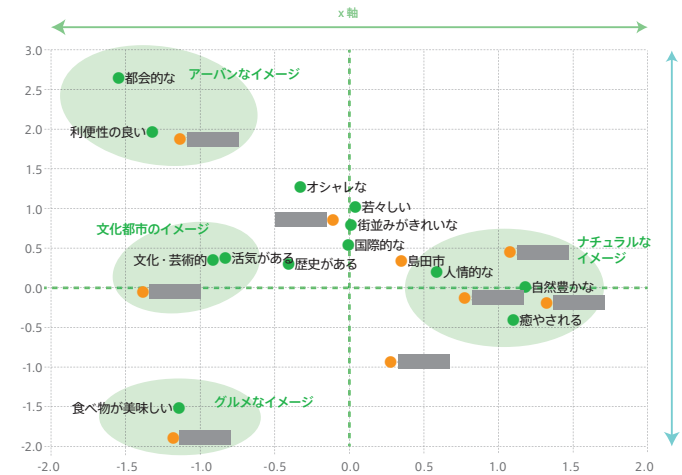
経路	島田市の順位 (13位中)	上位の県・市町 1位	上位の県・市町 2位	上位の県・市町 3位
地図で見て	29.7	5位	31.3%	31.0%
電車や車でそこを通ったから	16.8	3位	18.0%	16.9%
テレビ番組・テレビCMを見て	11.8	12位	25.2%	23.1%
自分や家族の出身地・出身地に近いから	7.9	4位	17.0%	12.4%
旅行ガイドブックを見て	7.6	10位	13.2%	12.8%
観光情報サイトや公式サイトなどインターネットを見て	6.7	12位	13.5%	12.8%
日本史を学ぶ中で	5.8	8位	8.7%	8.5%
家族・友人から聞いて	5.1	7位	7.2%	7.1%
友人の出身地だから	4.2	4位	5.3%	4.6%
芸能人や有名人の出身地だから	2.3	3位	4.9%	2.5%
映画・ドラマ・アニメなどの舞台になっているから	2.0	8位	2.5%	2.4%
親戚が住んでいるから	2.0	6位	3.0%	2.9%
SNSを見て	1.9	5位	2.7%	2.6%
小説やマンガの舞台になっているから	1.8	3位	3.1%	2.8%
YouTubeなどの動画サイトを見て	1.7	3位	2.3%	1.8%
ふるさと納税で	1.6	5位	5.1%	1.8%
サッカー、野球などスポーツを通して	1.1	12位	14.7%	5.5%
その他	2.4			
わからない・覚えていない	22.2			

(6) 島田市のイメージとポジショニング (Q7)

静岡県内の市町に絞ってコレスポネンズ分析※を実施したところ、島田市は散布図の中心に位置

づけられ、特徴的なイメージを持たれていないことが確認できる結果となった。

※コレスポネンズ分析とは、複数ブランドのポジショニングを可視化する分析手法。



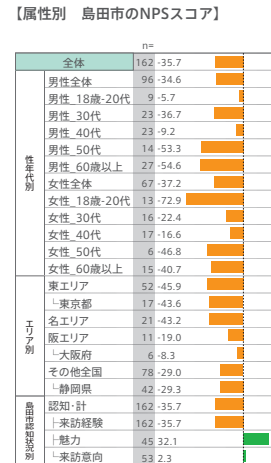
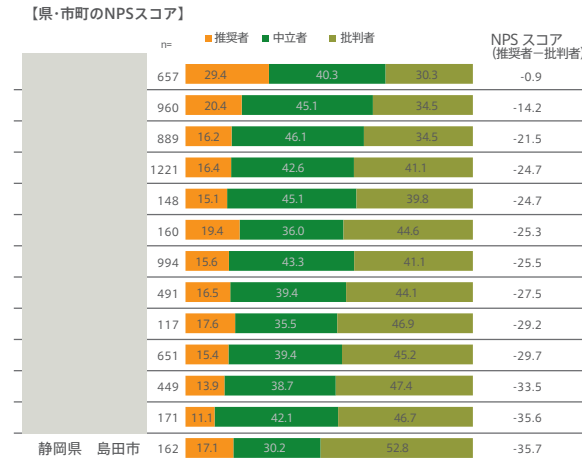
(7) 島田市のNPS (推奨度) スコア (Q8)

島田市のNPSスコア※を出す、調査対象とした13自治体の中で、最下位であった。推奨者の割合は、5番目に高い状況にある一方で、批判者の割合が高いことが順位を引き下げる要因となっている。

さらに、属性別のNPSスコアをみると、島田市を「魅力的」だと評価する人 (N=45) の中では、

NPSスコアが大きい値を示していることから、魅力付けの重要性が示唆される。

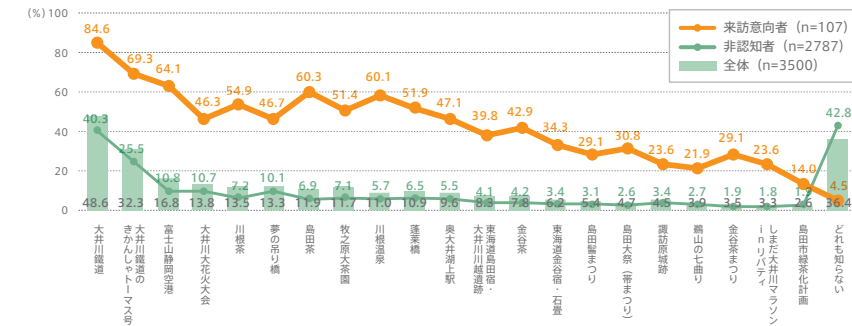
※NPS (Net Promoter Score) とは、ブランドや商品・サービスに対する顧客のロイヤリティを数値化した指標で、アンケート形式で取得したデータから算出できる。単なる満足度とは異なり、「薦める」という要素が加わることで、今後の収益性との相関が高いとされている。



(8) 島田 (大井川流域) の観光資源の認知度 (Q9)

大井川流域における観光資源の認知状況では、「大井川鉄道」「大井川鐵道のきかんしゃトーマス号」の認知度が高く、「島田市」の認知度20.4%を上回る結果となった。

「大井川鉄道」に関しては、島田市の非認知者 (N=2,787) でも、40.3%の認知を獲得できている。



2 基礎調査資料 (地域住民・事業者の意識調査)

1-2 地域観光事業者・関係者による現状と課題認識

(1) ヒアリング調査

1 調査目的

地域事業者や観光関係者等から、観光振興に期待すること、現状における課題などを聞き取り、観光地域づくりの材料とする。

2 調査概要

(1) 調査対象者

本戦略の策定にあたり、組織する「島田市観光戦略プラン策定協議会」の構成員が所属する組織及び団体等を対象に、ヒアリング調査を実施した。(7者)

種別	事業者等
1	宿泊事業者 日本料理 魚一 様
2	体験コンテンツ提供事業者 株式会社まるとう農園 様
3	交通事業者 株式会社金谷タクシー 様
4	金融機関 島田掛川信用金庫 様
5	観光関連団体 島田市観光協会 様
6	交通事業者 富士山静岡空港株式会社 様
7	地域団体 島田市子育て支援ネットワーク 様

(2) 調査期間

令和元年8月8日~15日

(3) 調査手法

計画策定支援事業者による対面ヒアリング

(4) ヒアリング項目

- ・事業者の取組・コンテンツ
- ・島田市観光戦略プランに期待すること

3 調査結果

調査結果については、計画書P20-21 SWOT表のとおり。

本市の強み(Strength)として、恵まれた自然やお茶、地元根付く独自の歴史や文化等が挙げられた一方、弱み(weakness)としては、受け入れ体制の不足、宿泊施設や食事処の不足、観光スポットをつ

なく二次交通の不足、観光振興を担う人材不足等が挙げられた。

機会(Opportunity)として、昨今の健康志向や体験型観光の人気、宿泊施設不足を補填しうる民泊のブームが挙がり、弱みを補填する可能性についての考えも示された。

脅威(Threat)としては、人口減少による観光の人手不足、他の近隣地域とのお茶・温泉等の競合などが挙げられた。

1-2 地域観光事業者・関係者による現状と課題認識

(2) ワークショップ

1 開催目的

観光戦略プランの推進にあたっては地域住民あるいは地域事業者との協力が不可欠であることから、地域の関係関連事業者から「住民とし

ての声」「観光関連事業者としての声」を収集し、「基本理念」や「めざす将来像」の策定に生かす。あわせて、観光地域づくりの材料とする。

2 開催概要

(1) 対象者

島田市と島田市観光協会が共催する「第4回地域連携交流会」に出席した市内の観光関連事業者(41団体、69人)

※地域連携交流会の次第の一部で、ワークショップを開催するとともに、出席者に対してアンケート調査を実施した。

(2) 開催日程

令和2年1月24日(金)

(3) ワークショップテーマ

「大井川流域の観光地域づくり～地域ブランディングとインバウンド対応に向けて～」

3 開催結果

(1) ワークショップ出席者

参加者	40人			
参加者の属性	観光施設・体験施設	8	ボランティア・保存会等	10
	博物館・文化施設	1	地域観光協会	1
	飲食・レストラン	3	金融	1
	移動交通	4	自治体・行政	5
	ホテル・宿泊施設	1	放送・メディア	1
	その他	5		

(2) ワークショップ及びアンケートで収集した意見

①設問：「地域の一員」として島田エリアの現状や課題についてどのようにお考えですか。

回答の要約	
「地域の一員」として、地域住民、地域産業に従事する人口が減るなか、観光への期待、資源／コンテンツを活用することの課題が挙げられている。交通の充実を図り、地域内での連携および情報発信する必要性に関する意見が多く見られる。	
回答コメント	
人材不足	・人口減少、高齢化、少子化サービス産業の人手不足、就労者の高齢化 ・人口減、区画整理の遅れによる中心商店街の停滞 ・人口の減少、農業の衰退
観光振興	・観光における重要性が認知されていない。観光関係の企業、行政、お店、グループ等がまとまっていない。まとめる力がない。 ・課題をどうするか?を自分ゴトに考えないといけないかな…と。
資源の活用	・コンテンツの内容も同時に進めて行きたい。 ・食・観光の拠点が欲しい。情報発信地が欲しいという課題をKADODEが担うよう努力、連携していきたいと感じます。 ・課題は多いが、資源に恵まれているので工夫次第では大きな可能性があると思います。
交通	・観光拠点同士の距離があるため、観光拠点をつなぐ交通手段(例:巡回バスのようなもの)を整備すると良い。 ・静岡空港からの外国人にどのように市内に入ってもらおうかということ。 ・交通の便が少ないため、バスや貸切タクシーなどあったらいいと思います。
情報共有／連携	・各事業者同士の相互理解と連携が重要。 ・島田市内のみで完結するのではなく、周辺市町、川根本町とのさらなる連携が重要。 ・地域として連携した取り組みが必要。
SNS／PR	・SNSでの発信が必要だと思った。 ・良い街住みやすい島田のアピールをしていきたい。 ・島田＝暗いイメージが強い(灯りが少ない)島田＝お茶のまちをもっとPRすべき。

②設問：「地域の一員」として島田エリアの目指す将来像・ありたい姿についてお考えをお聞かせください。

回答の要約	
「地域の一員」として、島田エリアが目指す姿は、自然や景観が保たれ、住み良い街であってほしいという意見が多い。そうしたなかで地域の良さをPRしたコンテンツやブランディングが期待されている。	
回答コメント	
住み良さ／自然	・島田に来てみたい。住みたいと思えるまち。 ・市民が安心して暮らすことのできるまち。観光交流人口の増加。 ・デジタル、ICTを活用した住みやすいまちになっていくことを望みます。 ・地域住民が楽しめることと外からの流入を両立できると良い。 ・自然・文化を大切にしたいまち。安心・安全なまち。住みやすいまち。住み心地の良いまち。 ・美しい街並み。美しいと思われるエリアでありたい。
コンテンツ／ブランディング	・大井川、お茶、歴史を活かしたストーリー性のある観光地。 ・和文化、歴史文化をベースにした体験型観光をベースに販売拠点(マルシェ)をダイナミックに変えて欲しい。 ・大井川流域の資源の活用に向け、グローバルかつローカル(地域分担)での取り組みが重要。 ・SLを中心にPRして、次に周辺へつなげていければと思います。 ・島田と言えば○○!と観光客や地元民がこたえられるまちづくり。 ・東海道およびゴールデンルートのいっぶくできる場所。交通、文化、人、観光の結節点としてのまち

③設問：「ご自身の所属されている組織・団体でのお立場」として「観光・インバウンド分野」における課題についてお聞かせください。

回答の要約	
「所属組織・団体での立場」で出されたビジネス視線の課題としては、情報発信、言語対応などの外国人受入れ体制、交通の環境への指摘が多かった。また、同様にICTの取り組みも多く挙がっている。	
回答コメント	
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・海外への情報発信 ・情報発信の会社として市民が将来を考える役目を果たしたい。 ・コミュニケーション能力が少し低いかなど…営業能力に課題がありそう…? ・商店街連合会の事務局として、各商店街に観光客対応の情報やツールの案内を強化する必要があると感じている。 ・世界に向けて、蓬莱橋のギネス認定のたもとで日本一美味しいお茶を飲んでいただきたい。
外国人受入れ態勢	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の外国語対応が遅れている。 ・多言語、特に英語での案内を強化していきます。 ・タトゥー問題、ハラール対応
交通/立地活用	<ul style="list-style-type: none"> ・交通、整備。受入人員、体制。 ・静岡空港が近くにあるので、もっとJR島田駅を利用させる方策を立てられたらどうだろうか？現在は直通バスがない。 ・中国寄りの路線を東アジアへも拡大していきたい。
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・観光拠点同士の距離があるため、観光拠点をつなぐ交通手段(例：巡回バスのようなもの)を整備すると良い。 ・静岡空港からの外国人にどのように市内に入ってもらおうかということ ・交通の便が少ないため、バスや貸切タクシーなどあったらいいと思います。
デジタル/ICT	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットの活用ができていない。 ・外国人が市内でスマホ、インターネットを活用できるようWi-Fi環境がさらに広がると良いと思います。 ・セミナーでもあったとおり、自治体においてデジタル技術の取込みが必要でありますので、今後知見を深めていきたいです。

④設問：「ご自身の所属されている組織・団体でのお立場」として望まれている島田エリアの将来像・ありたい姿についてお考えをお聞かせください。

回答の要約	
「所属組織・団体での立場」では、地域経済の活性化や住民の暮らし活性に対する希望が多かった。他の地域と差別される島田エリアの魅力度の向上が求められており、手段としてのICT活用や地域内連携、交通を充実することも期待されている。	
回答コメント	
地域振興	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済の活性化、中小企業が元気に。 ・地域住民がひとつの目標を持って暮らせる(仕事ができる)まちになってほしい。 ・どの事業所の方も笑顔で働けるように、暮らせるように、稼げるように。我慢できるまち、島田に。 ・地域で子育てを支える。
魅力度の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・他エリアにはない島田独自の良いところ、良い物を発信し多くの方に喜んでいただけるまち ・食文化の発信、観光の発信。農業振興(お茶+農産物) ・多くのお客様の満足度が高いお店作り ・川根地区のポテンシャルを活かし、「川根の役割」を果たすこと ・お茶についてストーリー性の活用。お茶づくしツアーの創設。 ・市内中心街をきもの姿でいっぱい。
デジタル/ICTへの期待	<ul style="list-style-type: none"> ・近くに空港があることから、インバウンド客の取り込みのためデジタルマーケティングが益々重要になっているので引き続きデジタルの取組を進めていただければ幸いです。 ・市内の事業所、団体が連携し協力できる体制。ICTを活用した先進的なまちになっていくと良いと思います。
地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな施設さんとより協力などして、多くの方が来るまちづくり ・自分の店だけでなく他とも連携して活性化できるようになればと思います。
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・道路網の整備、公共交通機関の充実 ・空港が近いのでキラーコンテンツを作ることができれば有利な場所だと思います。 ・市外の方が声を出すことの多さは、蓬莱橋、川越遺跡、千葉山などをぐるっと回るバスの運行がどうしても欲しいということ
お茶	<ul style="list-style-type: none"> ・10年後のお茶、今お茶離れが進んでいるので。

⑤設問：上記の将来像・ありたい姿に向けて、観光・インバウンドで取り組んでみたいことについてお聞かせください。また、東京オリンピック・パラリンピック開催を控え、取り組もうと考えていることがあればお聞かせください。

回答の要約	
オリンピック・パラリンピック開催も視野に入れ、ユニバーサルデザインや多言語の表示、クレジット決済など外国人受け入れへの取り組みが多くあがっている。また、オリンピック・パラリンピックを活用したPRやコンテンツに意欲が見られる。	
回答コメント	
外国人受け入れ体制 UD推進	<ul style="list-style-type: none"> ・多言語対応できるように考えています。 ・観光スポット、写真スポットやサイクルルートのピクトグラム化(海外需要に対する分かりやすいデザイン) ・ハラル対応が必要と思われます。 ・宿泊機能の強化 ・インバウンドの取り組みとしてはWi-Fiの整備とクレジット決済(ペイペイ、オリガミペイ)の普及
PR	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSでのPR。関東方面の方はオリンピック・パラリンピックがメインになると思うので、関西方面より西側をターゲットにしては…と思います。 ・オリパラPR。空港でも準備中です。 ・周遊バスの活用等により各施設が連携して地域としての売り込みを強化する。 ・当社が関係する「しまだ元気市」における来場者へのオリンピック・パラリンピック事前キャンプのPRへの協力(鳥田市との連携)
コンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> ・近くに空港があることから、インバウンド客の取り込みのためデジタルマーケティングが益々重要になっているので引き続きデジマケの取組を進めて頂ければ幸いです。 ・市内の事業所、団体が連携し協力できる体制。ICTを活用した先進的なまちになっていくと良いと思います。
デジタルマーケティング	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな施設さんとより協力などして多くの方が来るまちづくり ・自分の店だけでなく他とも連携して活性化できるようになればと思います

⑥設問：そのほか、観光、まちづくり、インバウンド対応等に関するご意見をお聞かせください。

回答の要約	
コメントは多くはなかったが、概ねコンテンツ強化、情報発信強化、おもてなし(受け入れ態勢)の強化に対する意見が出ている。	
回答コメント	
コンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人向けに、島田髷娘(日本髪・和装)体験を企画していきたい。 ・インバウンドを確保するための地域の「体験観光」の実現。お茶、間伐材、木炭。
インターネットと情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・WEBを最大限に活用した誘客が必要だと思います。PCサイトだけでなく、スマホ対応も必要です。 ・観光についての勉強会、インターネットの活用 ・鳥田市の観光資源をもっと情報発信する取り組みが必要だと思います。 ・以前作ったもの(情報発信の地図)を使用しやすくしてほしい。再利用と再編集。
おもてなし	<ul style="list-style-type: none"> ・人と人のふれあい、おもてなしの心を一番大事にすれば広がるまちづくりができるはず。 ・なんでも無料ではなく本当の意味でのおもてなしに変えていきたい。

(3) ワークショップの様子



3 基礎調査資料 (観光資源調査)

1-3 本市が保有する観光資源、地域資源の現状 (2) 観光資源、地域資源の整理

1 調査目的

本市及び大井川鐵道沿線などに存在する地域資源について、既存の観光パンフレットやWEBサイト上の情報、関係者からのヒアリングなどを基に、観光資源の大小にかかわらず洗い出し、その価値を客観的に評価して分類整理する。また、地図に落とし込み、資源の分布状況を明らかにする。

2 調査概要

(1) 調査対象者

本市及び大井川鐵道沿線などに存在する地域資源

(2) 調査期間

令和元年7月～8月

(3) 調査手法

下記の媒体を参考に、文献資料調査を行った。必要に応じて、関係者に対してヒアリングを実施した。

- ・島田市HP及び島田市観光協会WEBサイト
- ・島田市及び島田市観光協会が発行するパンフレット等
- ・観光関係事業者WEBサイト (大井川で逢いましょう、奥大井の旅ナビ、ふじのくに茶の都ミュージアム等)
- ・国内観光サイト (asoview!、じゃらん.net、るるぶ、アクティビティジャパン等)
- ・海外OTAサイト (トリップアドバイザー、ピアター、KLOOK、Airbnb等)
- ・SNS情報 (Twitter、Instagram、Facebook等)

3 調査結果

(1) 資源一覧

ジャンル	大分類	中分類	小分類	数量	
主目的となる観光	体験・アクティビティ	体験・アクティビティ	スポーツ/アクティビティ	11	
			キャンプ場	8	
			お茶体験	9	
			製茶・お茶畑・農園	10	
			農作物体験(お茶以外)	6	
			体験型宿泊施設	15	
			パラグライダー	1	
			スポーツ関連イベント	スポーツ・運動を楽しむ	1
			マラソン	2	
			サイクリング	3	
	歴史・文化	歴史・文化	史跡/遺跡	17	
			神社・仏閣・地蔵	22	
			文化財	51	
			博物館・美術館	7	
			伝統工芸/伝統民芸	7	
			文化関連イベント	文化・アートを楽しむ	22
			ロケ地巡礼	1	
			伝統芸能	伝統芸能	11
			伝統的な祭り	8	
			自然・景観	自然	自然公園
星空観察	1				
桜・花・樹木	16				
温泉	8				
景観	景観スポット	11			
	吊り橋・橋	17			
	大井川鐵道	15			
自然・景観関連イベント	季節・自然や花などの祭り	8			
補助要素	インフラ	交通	電車・新幹線	2	
			空港	1	
			インフラ・施設	ダム/タワー等	2
	食べる・買う	グルメ・販売施設	物産品	1	
			飲食店	75	
			カフェ/喫茶店	19	
			茶屋	4	
			和菓子屋	17	
			食品	10	
			泊まる	宿泊施設	旅館
	温泉旅館	6			
	民宿/ペンション	2			
	ビジネスホテル	9			
	つながる	人・コミュニティー	マスメディア	1	
			商店街	2	
観光関連団体			3		
			3		

(2) マッピング



縦軸
自然・景観 / アクティビティ / 癒し
 大井川に沿って縦に伸びる大井川鐵道を軸に、自然を生かしたアウトドア・アクティビティに恵まれているほか、上流へいくほど、温泉や自然景観など癒しにつながる地域資源が多く分布している。

横軸
歴史・文化 / 体験
 旧東海道が東西をつないでおり、大井川の両岸に遺る川越しの跡や復元された石畳といった、往時の旅人の足跡を感じられる史跡が分布している。

4 基礎調査資料 (ターゲティングに向けた調査)

1-4 本市観光の市場性の確認

1 調査目的
 観光戦略プラン策定のための基礎調査として、(Special Interest Tour)実施者を抽出し、カスタマージャーニーの作成につなげる。
 島田市の観光資源の受容性を図るとともに、本市観光ターゲティングの可能性の一つとしてSIT

- 2 調査概要**
- (1) 調査対象者
 調査事業者(株式会社ヴァリュース)が有する大規模パネルの20歳以上の男・女(1年以内のSIT実施者)
- (2) 調査地域
 全国
- (3) 調査手法
 インターネットリサーチ
- (4) 調査期間
 ・スクリーニング調査: 令和元年9月13日(金)~9月26日(木)
 ・本調査: 令和元年10月24日(木)~10月28日(月)
- (5) 回収サンプル数
 ・スクリーニング調査: 50,000サンプル
 (データクリーニング後の最終有効サンプル数は49,473サンプル)

男性					女性					計
20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	
963	5,117	9,738	9,266	6,949	972	3,426	5,789	5,026	2,227	49,473

・本調査: 1,000サンプル (SITごとに100サンプルずつを割付回収)

体験・アクティビティ				歴史・文化を感じる・学ぶ			景観を楽しむ・触れる		
マラソン大会	サイクリング	体験農園への参加	パラグライダーなどの空のアクティビティ	伝統的な祭の観覧・参加	歴史・文化遺産	食文化とその製造過程	特別な列車の乗車体験/撮影	映画・ドラマ・アニメのロケ地巡礼	星空観察
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

(6) その他
 当調査においては、性年代別人口とネット利用率にあわせたウエイトバック集計を行っており、掲載している数値はすべてウエイトバック後の結果である。

(7) アンケート聴取項目

・スクリーニング調査

質問番号	調査項目	質問文	聴取内容詳細
SC1	直近1年間の国内SIT旅行経験/旅行時期	あなたは、最近1年以内に下記の事からメインの目的とした国内旅行に行きましたか。 旅行に出かけた方は、それぞれについて旅行の時期をすべてお選びください。 ※ここで旅行とは1泊以上の宿泊を伴うものに限定してお答えください。	
SC2	旅行の行き先(方面)	最近1年以内の下記の事からメインの目的とした国内旅行の行き先はどちらでしたか。 それぞれについてあてはまるものをお選びください。 ※1つの目的で複数月に旅行をした方は、最も近い旅行についてお答えください。	1.マラソン大会への参加を主目的とした国内旅行 2.カウチングを主目的とした国内旅行 3.体験農園への参加を主目的とした国内旅行 4.特別な列車の乗車体験/撮影を主目的とした国内旅行 5.伝統的な祭の観覧/参加を主目的とした国内旅行 6.パラグライダー、ハンググライダーなどの空のアクティビティを主目的とした国内旅行 7.映画・ドラマ・アニメのロケ地巡りを主目的とした国内旅行 8.歴史や文化遺産に触れることを主目的とした国内旅行 9.星空観察を主目的とした国内旅行 10.その土地ならではの「食」や「お酒」を製造過程も含めて楽しむことを主目的とした国内旅行
SC3	SITの情報収集源	最近1年以内の下記の事からメインの目的とした国内旅行の計画を立てる際に、あなたほどどのようなところで情報を集めましたか。 それぞれについてあてはまるものをすべてお選びください。 ※1つの目的で複数月に旅行をした方は、最も近い旅行についてお答えください。	
SC4	SITの旅行同行者	最近1年以内の下記の事からメインの目的とした国内旅行の際に、あなたほどなと一緒に行きましたか。 それぞれについてあてはまるものをお選びください。 ※1つの目的で複数月に旅行をした方は、最も近い旅行についてお答えください。	
大井川鐵道のSL乗車と天然温泉で旅人を癒す満喫ツアー			
SC5	コンテンツ①評価	上記の旅行プランをご覧になって、あなたほどどのように思いましたか。 それぞれについて、あてはまるものをお選びください。	目新しさを感じる 独自性を感じる 興味を持った 現地までの旅費などを考えなければ、このプランに参加したい 現地までの旅費も加味した上で、このプランに参加したい
SC6	コンテンツ①詳細評価	上記の旅行プランをご覧になって、あなたほどどのように思いましたか。 それぞれについて、あてはまるものをお選びください。	大井川鐵道のSLに乗車できること きかんしゃトーマスの本物の蒸気機関車に乗車できること 大井川沿いののどかな風景を味わえること 源泉掛け流しの天然温泉に浸かって旅の疲れをゆっくりと癒せること 露天風呂から通過するSLと緑多き山々を眺められること
日本一の大茶園茶どころ島田で茶文化体験ツアー			
SC7	コンテンツ②評価	上記の旅行プランをご覧になって、あなたほどどのように思いましたか。 それぞれについて、あてはまるものをお選びください。	目新しさを感じる 独自性を感じる 興味を持った 現地までの旅費などを考えなければ、このプランに参加したい 現地までの旅費も加味した上で、このプランに参加したい
SC8	コンテンツ②詳細評価	上記の旅行プランをご覧になって、あなたほどどのように思いましたか。 それぞれについて、あてはまるものをお選びください。	日本一の大茶園である島田で茶文化を体験できること ふじのくに茶の都ミュージアムでお茶の歴史や文化を学べること ふじのくに茶の都ミュージアムで世界のお茶と日本茶を比較できること 実際にお茶園で高級ブランド茶のお茶摘みとブレンド体験ができること 淹れたての芳醇な若葉の香りを楽しみお茶の良さを味わえること
パラグライダーで上空から見下ろす島田の大自然満喫ツアー			
SC9	コンテンツ③評価	上記の旅行プランをご覧になって、あなたほどどのように思いましたか。 それぞれについて、あてはまるものをお選びください。	目新しさを感じる 独自性を感じる 興味を持った 現地までの旅費などを考えなければ、このプランに参加したい 現地までの旅費も加味した上で、このプランに参加したい
SC10	コンテンツ③詳細評価	上記の旅行プランをご覧になって、あなたほどどのように思いましたか。 それぞれについて、あてはまるものをお選びください。	パラグライダーで上空から大自然を眺められること 北に南アルプス、東に富士山、南に駿河湾というダイナミックな景色 独特な地形でパラグライダーに絶好な場所であること 高度差700mという日本でも有数の高低差でのパラグライダー体験 操縦はインストラクターに任せられること
世界最長の木造橋蓬萊橋で時代劇の風景を楽しむツアー			
SC11	コンテンツ④評価	上記の旅行プランをご覧になって、あなたほどどのように思いましたか。 それぞれについて、あてはまるものをお選びください。	目新しさを感じる 独自性を感じる 興味を持った 現地までの旅費などを考えなければ、このプランに参加したい 現地までの旅費も加味した上で、このプランに参加したい
SC12	コンテンツ④詳細評価	上記の旅行プランをご覧になって、あなたほどどのように思いましたか。 それぞれについて、あてはまるものをお選びください。	ギネス記録にも登録された世界最長の木造橋を実際に渡れること 時代劇のロケ地にも使われている場所であること 「縁起のいい橋」「Vポイント」であること SNS映える写真が撮れること 大井川、富士山の風景を楽しむこと
島田(しまだまけ)と浴衣で巡る市街散策1day ツアー			
SC13	コンテンツ⑤評価	上記の旅行プランをご覧になって、あなたほどどのように思いましたか。 それぞれについて、あてはまるものをお選びください。	目新しさを感じる 独自性を感じる 興味を持った 現地までの旅費などを考えなければ、このプランに参加したい 現地までの旅費も加味した上で、このプランに参加したい
SC14	コンテンツ⑤詳細評価	上記の旅行プランをご覧になって、あなたほどどのように思いましたか。 それぞれについて、あてはまるものをお選びください。	伝統的な島田(しまだまけ)を実際に体験できること 島田(しまだまけ)と浴衣でまちを散策できること 島田宿や蓬萊橋など歴史を感じられるスポットを巡れること ガイド付きのツアーであること SNS映える写真が撮れること

・本調査

質問番号	調査項目	質問文
Q1	旅行の選定関与	あなたは[SIT]の旅行プランの検討や申込みなどの程度関わりましたか。 あてはまるものをお選びください。
Q2	旅行行き先詳細	あなたが行った[SIT]の行き先を具体的に記入ください。 ※あなたが事前調査でお答えになった、国内旅行のエリアはこちからです。【SC2の回答内容表示】
Q3	大会名等詳細	あなたが行った[SIT]の詳細な内容を具体的に記入ください。 ・あなたが参加したマラソン大会の大会名をご記入ください。 ・あなたが乗車・撮影された特別な列車の名称をご記入ください。 ・あなたが観覧・参加された「伝統的な祭」の名称をご記入ください。 ・あなたがロケ地巡りをした映画・ドラマ・アニメの作品名をご記入ください。 ・製造過程も含めて楽しまれた「食」や「お酒」が何だったのか、具体的に記入ください。
Q4	この目的での旅行回数	あなたは[SIT]に、今まで何回くらい旅行に行っていますか。 以下の中から最も近いものをお選びください。
Q5	この旅行で期待していたこと、実現しなかったこと	あなたは、[SIT]に行く前にどのような事を期待していましたか。 体験したいと思っていたこと、実現したいと思っていたことなど、旅行に行く前の事を思い出して具体的に記入ください。
Q6	行き先先行か目的先行か	[SIT]の目的や行き先はどのような順序で決定しましたか。 以下の中から最も近いものをお選びください。
Q7	行き先の決め手となった要因	前問で「目的が先」あり、その目的を実現できる行き先を選んだ」とお答えの方にのみお聞きします。 あなたが行き先を決定する際の「決め手」となったものは何でしたか。 具体的に記入ください。
Q8	情報収集源/最も参考にした情報源	[SIT]の計画を立てる際に、あなたほどどのようなところで情報を集めましたか。あてはまるものをすべてお選びください。 また、その中であなたが最も参考にした情報を1つお選びください。
Q9	検討期間	[SIT]に行くことを思い立ってから、宿泊先や交通機関の予約など申込みをするまでの検討期間はどれくらいでしたか。 あてはまるものをお選びください。
Q10	ツアー/個人	[SIT]の手配方法について、以下の中から最も近いものをお選びください。
Q11	予約方法	[SIT]はどこで手配をしましたか。 あてはまるものをお選びください。
Q12	現地までの交通手段/現地での交通手段	あなたが[SIT]に、目的地的と往復に利用した交通手段は何ですか。 また、旅行先で利用していた交通手段は何ですか。 それぞれについてあてはまるものをお選びください。 ※複数の交通手段を乗り継いで行った場合は、最も距離の長い交通手段をお答えください。 ※往路と復路で異なる交通手段を利用している場合は、往路の交通手段をお答えください。
Q13	旅行日数	[SIT]の旅行日数は何日でしたか。 あてはまるものをお選びください。
Q14	主目的以外での観光有無	[SIT]の際に、メインの目的以外での観光はしましたか。 あてはまるものをお選びください。
Q15	主目的以外での観光内容	「メインの目的以外での観光もした」とお答えの方にのみお聞きします。 メインの目的以外に、あなたが行った観光の内容をすべてお選びください。
Q16	主目的以外での観光エリア	「メインの目的以外での観光もした」とお答えの方にのみお聞きします。 メインの目的以外にあなたが観光に行った場所をすべてお選びください。
Q17	旅行満足度	[SIT]に、あなたほどどの程度満足されましたか。 それぞれについてあてはまるものをお選びください。
Q18	旅行中の残念だったこと、不満点	あなたが行った[SIT]の中で残念だったこと、不満に思ったことがありましたら具体的に記入ください。
Q19	旅行費用	[SIT]の旅行費用は総額でいくらくらいでしたか。あてはまるものをお選びください。 ※ご家族など複数名で旅行に行かれた方は総額をお答えください。
Q20	旅行後のシェア実施有無	あなたは、[SIT]について、旅行中や旅行後にSNSに投稿するなど、情報発信をしましたか。 以下の中からあてはまるものをすべてお選びください。
Q21	この目的での再訪意向	あなたは、今後[SIT]に行きたいと思えますか。 以下のそれぞれについてあてはまるものをお選びください。

(8) アンケート調査で提示したコンテンツシート

●大井川鐵道

プラン名
大井川鐵道のSL車と天然温泉で旅人を癒す満喫ツアー

エリア
静岡県島田市周辺(大井川鐵道沿い)

プランのストーリー・背景
大井川鐵道は大正14年3月に大井川上流部の電源開発と森林資源の輸送を目的として創立されました。現在は年間300日以上SLを営業しており、きかんしゃトーマス号・ジェームス号にも乗車できます。大井川の景色を情緒あふれるSLに乗ってぜひお楽しみください!

見どころ
・SLの総走行キロ数と現役運行台数が日本一!
・SLだけでなくきかんしゃトーマス号・ジェームス号にも乗車できます。
・大井川沿いののどかな風景を車窓から味わえます。
・旅の疲れは源泉掛け流しの天然温泉でゆっくりと癒やしてください。
・露天風呂からは通過するSLと緑多き山々を眺められます。



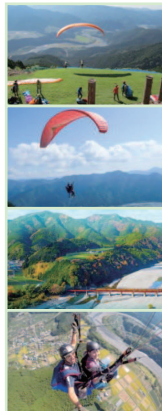
●パラグライダー

プラン名
パラグライダーで上空から見下ろす島田の大自然満喫ツアー

エリア
静岡県島田市(川根嶺山)

プランのストーリー・背景
パラグライダーの舞台となる川根嶺山の発着地は海拔900m、高度差700m。北に南アルプス、東に富士山、南には駿河湾というダイナミックな景色に加え、足元には島田の豊かな大自然が広がります!大きく延びた大井川が作り出す独特の地形に、駿河湾から送られる谷風が安定した上昇風となり、パラグライダーのテイクオフに絶好の場所を提供しています。

見どころ
・高度差700mという日本でも有数の高さを誇る絶景でのパラグライダー体験。
・操縦はインストラクターにお任せで、大井川をはじめとした島田市の豊かな自然を楽しめます。
・富士山や駿河湾、南アルプスといった遠くの景色もお楽しみいただけます。



●茶文化体験

プラン名
日本一の大茶園「茶どころ島田」で茶文化体験ツアー

エリア
静岡県島田市(ふじのくに茶の都ミュージアム/まるとう農園)

プランのストーリー・背景
大井川下流の平野と菊川との間に広がる標高100から200mの茶園。恵まれた天候や水質によって大きく発酵し、現在では静岡の茶の生産量の40%を占める日本一の大茶園となりました。そんな島田にある「ふじのくに茶の都ミュージアム」で日本のお茶の歴史文化について学び、その後は市内随一の茶園「まるとう農園」でお茶摘み体験・ブレンド体験を通してお茶の素晴らしさを体感して頂きます!

見どころ
・「ふじのくに茶の都ミュージアム」で世界のお茶と日本茶の比較ができます。
・「まるとう農園」では高級ブランド茶のお茶摘みとブレンド体験をお楽しみ頂けます。
・淹れたての芳醇な若葉の香りを楽しみお茶の良さを味わってください。



●島田髷

プラン名
島田髷(しまだまげ)と浴衣で巡る市街散策1dayツアー

エリア
静岡県島田市

プランのストーリー・背景
島田髷(しまだまげ)は女性用の日本髪形式としては最も一般的なものとされており、江戸時代に東海道の宿場町として栄えた島田宿の遊女の髪型が由来とも言われています。現在は揃いの浴衣を着た艶やかな輪娘による船道中と手踊りを見られる島田髷まつりが毎年開催されています。

見どころ
・日本髪として最もポピュラーな島田髷を結ってまちを散策できます!
・島田宿で蓬葉橋(ほうらいばし)等、今も残る街並みの中で当時の女性気分になります。
・ガイドに島田髷に合うスポットを案内してもらいSNS映えする写真を撮影できます!



●蓬萊橋

プラン名
世界最長の木造橋「蓬萊橋」で時代劇の風景を楽しむツアー

エリア
静岡県島田市(蓬萊橋(ほうらいばし))

プランのストーリー・背景
蓬萊橋は大井川にかかる全長897.4メートル、通行幅2.4メートルの木造歩道橋です。1997年には「世界最長の木造橋」としてギネス記録に登録され、多くの観光客が訪れるスポットとなっています!蓬萊橋が建設されたのは明治12年。当時大井川には橋がなく、移動は小舟を使う危険なものでしたが、牧之原台地と島田を安全に繋ぐために開拓良によって建設されたと言われています。

見どころ
・ギネス記録にも登録された世界最長の木造歩道橋!
・時代劇等のロケ地にも使われており、実際に橋を渡ることもできます。
・全長897.4メートル(やくなし=厄無し)の語呂合わせから「縁起のいい橋」「パワースポット」とされています。
・天気の良い日には富士山も見渡すことができ、SNS映えする撮影スポットとしても人気があります!



(9) 個票分析

SIT実施者のWEB上のカスタマージャーを把握する。SITの主要テーマを実施したユーザー15人を対象に、SIT実施前に行った全WEB行動

(ログ)を時系列で抽出し、どのように情報収集を行い、どのように態度変容を起こすのかを事例から把握する。

- ・ログデータ抽出期間: 旅行当月と前3か月、後ろ1か月の最大5か月
- ・対象者ごとに旅行プランの検討ログ行動を読み込み、DCATSモデルに合わせてカスタマージャーニーを作成する。

	SITのテーマ	呼称	性別	年齢	居住地	旅行先	旅行時期	同行者	旅行内容
体験・アクティビティ	マラソン大会	A1	男性	53歳	兵庫県	富山、金沢(富山マラソン)	2018年10月	自分一人	頻りにマラソン大会に参加している市民ランナー。現地に前乗りして金沢観光も楽しむ。
		A2	男性	32歳	東京都	群馬(ぐんまマラソン)	2018年11月	自分一人	マラソン初心者ながらぐんまマラソンに挑戦。
	サイクリング	A3	男性	62歳	鹿児島県	愛媛県(しまなみ海道)	2018年10月	自分一人	自転車やサイクリングを趣味としている。「サイクリングしまなみ2018」に参加するために一人愛媛へ。
	体験園	A4	男性	37歳	神奈川県	北海道	2019年8月	家族(一番小さいお子様が未就学児)	北海道旅行で子どもに収穫体験をさせるべく、必死に情報を集める父親。
	パラグライダー	A5	女性	55歳	神奈川県	島田市(鶴山七曲)	2019年9月	配偶者・恋人と二人で	パラグライダー大会を頻りに調べており、鶴山七曲オープンカップに参加。
歴史・文化	伝統的な祭	H1	女性	56歳	兵庫県	富山県射水市(新湊曳山まつり)	2018年10月	友人・知人	射水市の曳山まつりを見て帰る。旅行後に祭を度々振り返る。
		H1	男性	38歳	香川県	高知県四万十市(公家行列 藤祭り)	2019年5月	自分一人	日本の貴族や神職の装束への関心が強く、歴史衣装を着て祭に参加するために高知県まで車中泊旅行。
	歴史・文化遺産	H3	女性	50歳	宮城県	四国、九州	2019年6月	自分一人	女性一人で四国、九州を約2週間の長期旅行。
		H4	男性	43歳	神奈川県	伊豆	2019年9月	家族(親・兄弟姉妹など)	浜松も検討するものの、最終的に伊豆旅行に決定。
	食文化	H5	女性	41歳	神奈川県	京都、静岡	2019年5月	家族(一番小さいお子様が小学生)	宇治茶の比較をしようとして京都と静岡に旅行。
景観	特別な列車	S1	女性	39歳	三重県	大井川鐵道	2018年7月	家族(一番小さいお子様が未就学児)	大井川鐵道のきかんしゃトーマス号に乗るために家族で旅行。
		S2	女性	37歳	神奈川県	大井川鐵道	2019年5月	配偶者・恋人と二人で	愛知三河方面と迷いつつ、大井川鐵道やグルメ情報が決め手となり静岡旅行を決定。
	ロケ地巡り	S3	男性	52歳	東京都	忍野八海(山梨)→伊豆土肥→浜松	2018年8月	家族(一番小さいお子様が中学生以上)	テルマエ・ロマエのロケ地(那須市)とアイムアヒーローのロケ地(浜松)を迷いつつ、子どもも楽しめる要素も考慮して浜松旅行に決定。
		星空観察	S4	男性	72歳	愛知県	長野県阿智村	2019年9月	自分一人
	S5		女性	48歳	千葉県	長野県阿智村	2018年10月	配偶者・恋人と二人で	大パノラマの星空を見るために夫婦二人で「天空の楽園 日本一の星空ナイトツアー」に参加。

3 調査結果 (スクリーニング調査、本調査)

(1) コンテンツ受容性

島田市のコンテンツの受容性については、「興味」「参加意向」の上位2コンテンツは、「大井川鉄道」「蓬莱橋」という結果が得られた。「新規

性」や「独自性」の視点からは「島田髷」の評価が高い。

	大井川鉄道	茶文化体験	パラグライダー	蓬莱橋	島田髷
n=49,473					
新奇性 (目新しさ)	31.4%	27.0%	37.7%	29.9%	35.5%
独自性	43.5%	36.9%	42.0%	39.3%	45.4%
興味	39.8%	31.3%	35.8%	38.2%	21.5%
参加意向 【旅費非考慮】	33.2%	25.2%	28.2%	29.2%	16.5%
参加意向 【旅費考慮】	18.2%	12.9%	15.0%	15.0%	9.3%

※参加意向【旅費非考慮】→現地までの旅費を考えなければ、このプランに参加したい。
参加意向【旅費考慮】 →現地までの旅費を加味した上で、このプランに参加したい。

(2) 性別年代別のコンテンツ受容性

旅費を考慮しない場合におけるコンテンツへの参加意向の状況は、「大井川鉄道」に関しては、若男女に共通して参加意向が高く、「パラグライ

ダー」「茶文化体験」は20代男女の受容性が高く表れる結果となった。「島田髷」については、若年女性の反応が高い。

参加意向 (旅費非考慮)

	大井川鉄道	茶文化体験	パラグライダー	蓬莱橋	島田髷
男性全体 25,107	31.5	22.2	26.2	27.2	14.3
男性 20代 4,201	33.7	29.6	39.1	32.9	21.8
男性 30代 5,237	34.9	25.1	31.5	29.7	15.9
男性 40代 6,059	32.3	22.3	26.2	27.2	14.6
男性 50代 4,886	27.1	17.0	19.2	23.7	10.5
男性 60歳以上 4,725	29.4	17.9	15.8	23.2	9.2
女性全体 24,366	35.0	28.3	30.3	31.2	18.8
女性 20代 4,087	39.9	34.9	43.5	33.5	26.4
女性 30代 5,113	41.5	31.6	37.0	33.6	23.1
女性 40代 6,015	34.4	27.7	30.6	31.8	18.6
女性 50代 4,786	30.7	24.7	23.7	29.7	14.3
女性 60歳以上 4,366	28.4	23.3	16.9	26.8	11.9

(3) 各コンテンツにおける評価のポイント

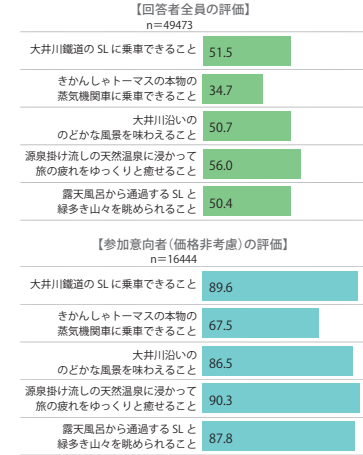
① 大井川鉄道

「SLに乗車できること」と「源泉掛け流しの天然温泉」への評価が高い。価格を考慮しない場合

の参加意向者についても、同様の結果となっている。

●大井川鉄道

プラン名
大井川鉄道のSL乗車と天然温泉で旅人を癒す満喫ツアー
エリア
静岡県島田市周辺 (大井川鉄道沿い)
プランのストーリー・背景
大井川鉄道は大正14年3月に大井川上流部の電源開発と森林資源の輸送を目的として創立されました。現在は年間300日以上SLを営業しており、きかんしゃトーマス号・ジェームス号にも乗車できます。大井川の景色を情緒あふれるSLに乗ってぜひお楽しみください!
見どころ
・SLの総走行キロ数と現役運行台数が日本一! ・SLだけでなくきかんしゃトーマス号・ジェームス号にも乗車できます。 ・大井川沿いののどかな風景を車窓から味わえます。 ・旅の疲れは源泉掛け流しの天然温泉でゆっくり癒やしてください。 ・露天風呂からは通過するSLと緑多き山々を眺められます。



※スコアは「魅力を感じる」「やや魅力を感じる」の合計値

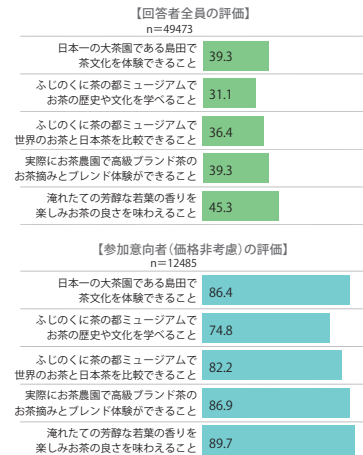
② 茶文化体験

「淹れたての芳醇な若葉の香りを楽しみお茶の良さを味わえること」や「お茶摘みやブレンド体

験」「茶文化体験」といった体験に対する評価が高い。

●茶文化体験

プラン名
日本一の大茶園「茶どころ島田」で茶文化体験ツアー
エリア
静岡県島田市 (ふじのくに茶の都ミュージアム/まるとう農園)
プランのストーリー・背景
大井川下流の平野と菊川との間に広がる標高100から200mの茶園。恵まれた天候や水質によって大きく発展し、現在では静岡の茶の生産量の40%を占める日本一の大茶園となりました。そんな島田にある「ふじのくに茶の都ミュージアム」で日本のお茶の歴史文化について学び、その後は市内唯一の茶園「まるとう農園」でお茶摘み体験・ブレンド体験を通してお茶の素晴らしさを体感して頂きます!
見どころ
・「ふじのくに茶の都ミュージアム」で世界のお茶と日本茶の比較ができます。 ・「まるとう農園」では高級ブランド茶のお茶摘みとブレンド体験をお楽しみ頂けます。 ・淹れたての芳醇な若葉の香りを楽しみお茶の良さを味わってください。



※スコアは「魅力を感じる」「やや魅力を感じる」の合計値

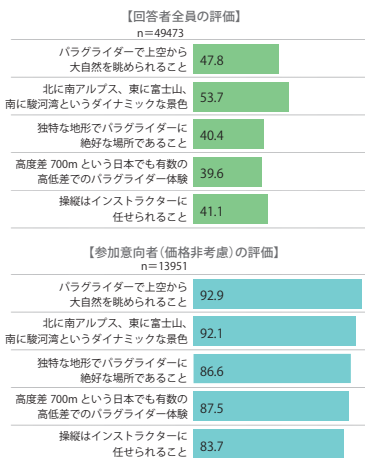
③パラグライダー

「南アルプス、富士山や駿河湾というダイナミックな景色」への評価が高い。価格を考慮しない場

合の参加意向者においては、「上空から大自然を眺められること」を評価している。

●パラグライダー

プラン名
パラグライダーで上空から見下ろす島田の大自然満喫ツアー
エリア
静岡県島田市(川根鷲山)
プランのストーリー・背景
パラグライダーの舞台となる川根鷲山の発着地は海拔900m、高度差700m。北に南アルプス、東に富士山、南には駿河湾というダイナミックな景色に加え、足元には島田の豊かな大自然が広がります！大きく蛇行した大井川が作り出す独特の地形に、駿河湾から送り込まれる谷風が安定した上昇風となり、パラグライダーのテイクオフに絶好の場所を提供しています。
見どころ
・高度差700mという日本でも有数の高さを誇る絶景でのパラグライダー体験。 ・操縦はインストラクターにお任せで、大井川をはじめとした島田市の豊かな自然を楽しめます。 ・富士山や駿河湾、南アルプスといった遠くの景色もお楽しみいただけます。



※スコアは「魅力を感じる」「やや魅力を感じる」の合算値

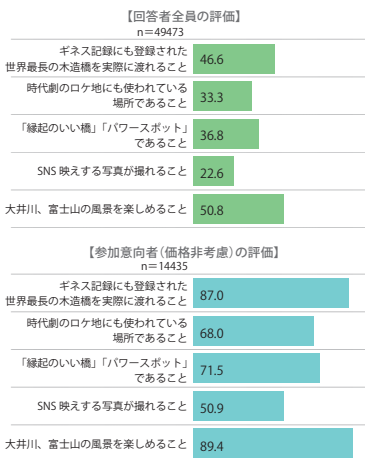
④蓬莱橋

「世界最長の木造橋を実際に渡れること」や「大井川、富士山の風景を楽しめること」への評

価が高い。

●蓬莱橋

プラン名
世界最長の木造橋「蓬莱橋」で時代劇の風景を楽しむツアー
エリア
静岡県島田市(蓬莱橋(ほうらいばし))
プランのストーリー・背景
蓬莱橋は大井川にかかる全長897.4メートル、通行幅2.4メートルの木造歩道橋です。1997年には「世界最長の木造橋」としてギネス記録に登録され、多くの観光客が訪れるスポットとなっています！ 蓬莱橋が建設されたのは明治12年。当時大井川には橋がなく、移動は小舟を使う危険なものでしたが、牧之原台地と島田を安全に繋ぐために開拓民によって建設されたと言われています。
見どころ
・ギネス記録にも登録された世界最長の木造歩道橋！ ・時代劇等のロケ地にも使われており、実際に橋を渡ることできます。 ・全長897.4メートル(やくなし=厄無し)の語呂合わせから「縁起のいい橋」「パワースポット」とされています。 ・天気の良い日には富士山も見渡すことができ、SNS映える撮影スポットとしても人気があります！



※スコアは「魅力を感じる」「やや魅力を感じる」の合算値

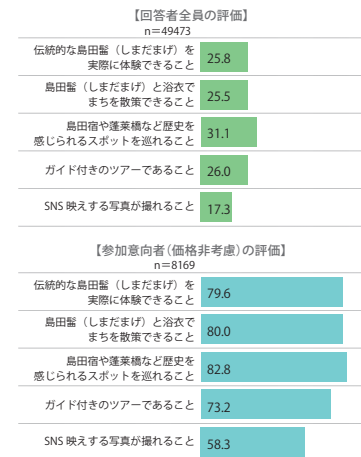
⑤島田髷

島田髷を実際に結び、「島田宿や蓬莱橋など歴史を感じられるスポットを巡ること」への評価

が高い。

●島田髷

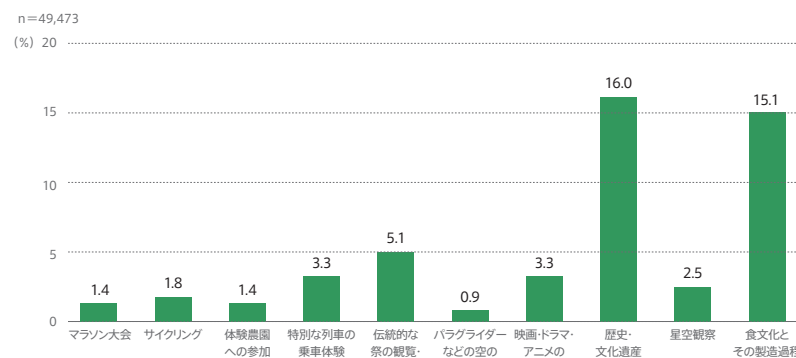
プラン名
島田髷(しまだまげ)と浴衣で巡る市街散策1dayツアー
エリア
静岡県島田市
プランのストーリー・背景
島田髷(しまだまげ)は女性用の日本髪形式としては最も一般的なものとされており、江戸時代に東海道の宿場町として栄えた島田宿の遊女の髪型が由来とも言われています。現在は揃いの浴衣を着た艶やかな髷娘による髷道中と手踊りを見られる島田髷まつりが毎年開催されています。
見どころ
・日本髪として最もポピュラーな島田髷を結ってまちを散策できます！ ・島田宿や蓬莱橋(ほうらいばし)等、今も残る街並みの中で当時の女性気分になれます。 ・ガイドに島田髷に合うスポットを案内してもらいSNS映える写真を撮影できます！



※スコアは「魅力を感じる」「やや魅力を感じる」の合算値

(4) 1年以内のSIT体験者率

直近1年以内で、体験者が多いSITは「歴史・文化遺産」「食文化とその製造過程」が高い。



(5) 性年代別にみる1年以内のSIT体験者率

「歴史・文化遺産」のSITに関しては、60歳代以上の体験者数が多い。「食文化とその製造過程」に関しては、20代女性の体験者が多い。いず

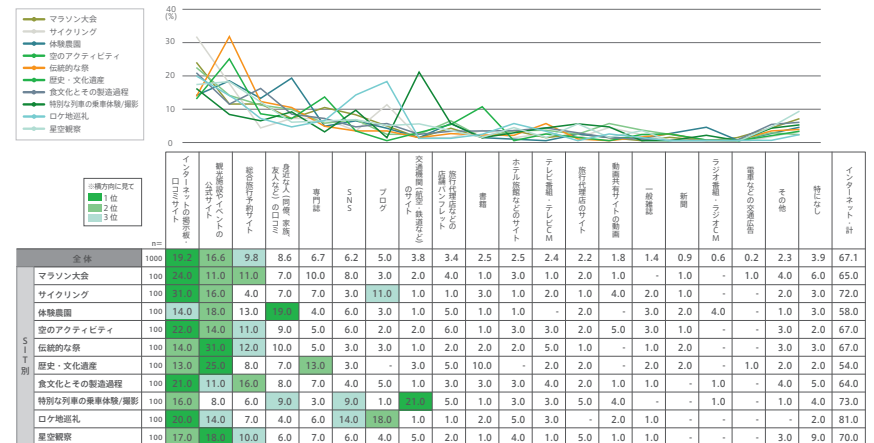
れにも共通して、主となる性年代以外でも万遍なく体験されている。



(7) SIT実施に係る最も参考にした情報源

「インターネットの掲示板・クチコミサイト」及び「観光施設やイベントの公式サイト」を情報源にする傾向が強い。体験農園では「身近な人からのクチコミ」が最

も参考にされているほか、特別な列車の乗車体験／撮影では「交通機関のサイト」、ロケ地巡礼では「ブログ」が上位になるなど、SITの性質によって、参考にされる情報源が異なる。



(6) SIT実施にかかる情報収集源

情報収集源としては、すべての項目でインターネットの掲示板・クチコミサイトに上位に出現している。また、公式サイトや旅行予約サイトでも情報

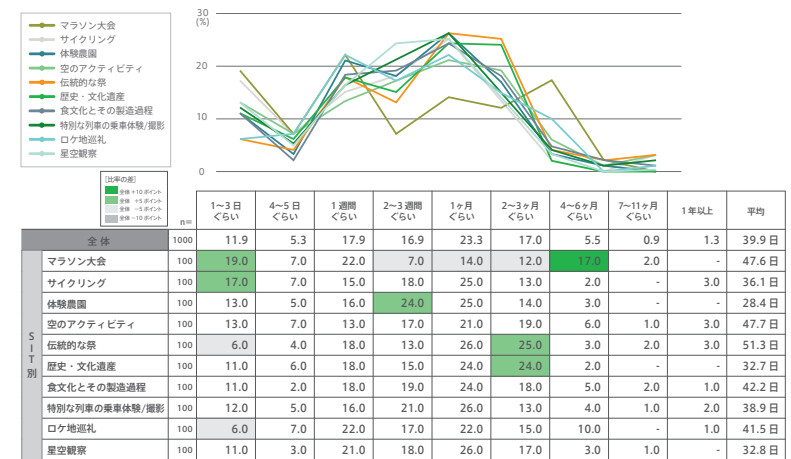
収集を行う者が多く、情報発信において、インターネットは欠かせない存在になっていると言える。



(8) SIT実施にかかる申込までの検討期間

SITの実施を思い立てから、予約・申込に至るまでの期間は、全体の傾向としては、「1週間」と「1か月ぐらい」にピークがみられ、「2~3か月

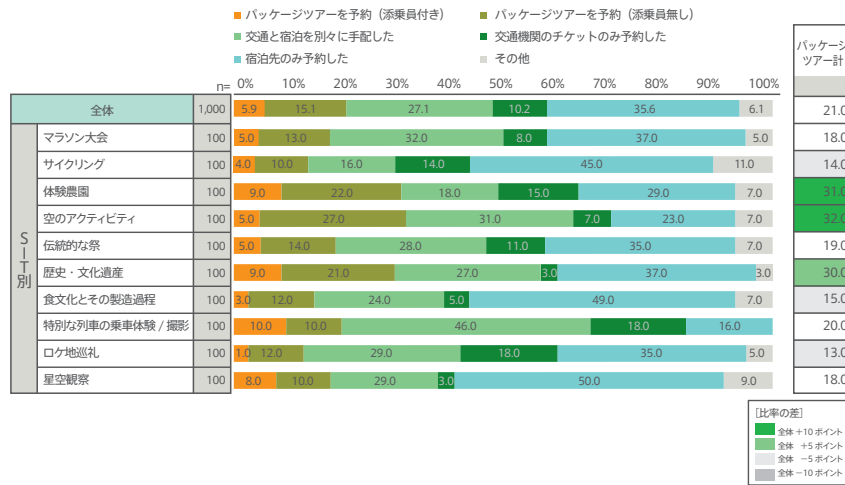
ぐらい」の期間まで幅広く分布している。「1~3日ぐらい」で申込に至る層も一定数みられる。



(9) SIT実施に係る手配方法

平均的なパッケージツアーの利用動向に比べ、体験農園、空のアクティビティ、歴史・文化遺産に

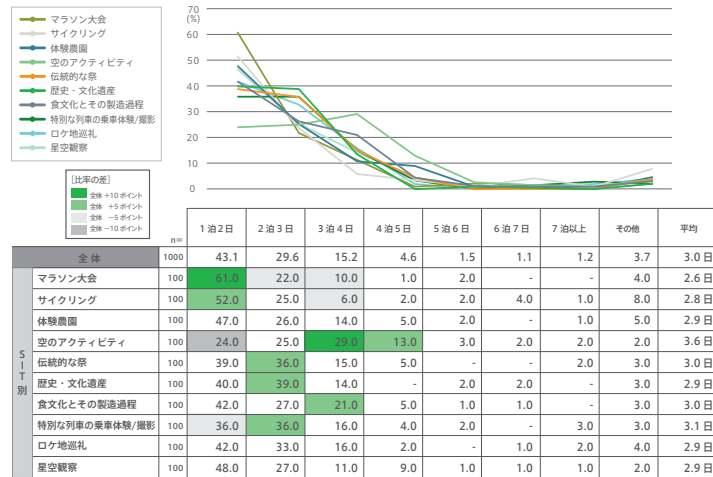
ついては、パッケージツアーでの予約手配の傾向が強い。



(10) 旅行日数

マラソン大会、サイクリングにおける旅行日数が1泊2日であるのに対し、空のアクティビティ、伝統的な祭り、歴史・文化遺産、特別な列車の乗車

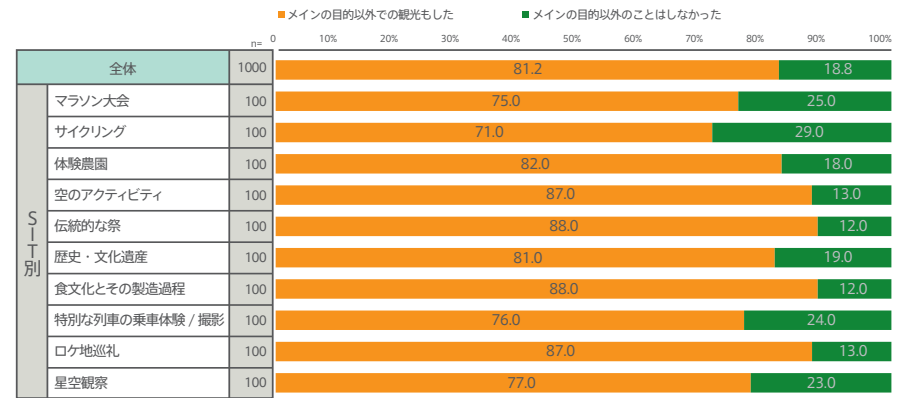
体験/撮影は、2泊3日以上にボリュームがあり、地域への滞在につなげられる可能性がある。



(11) 主目的以外の観光の有無

マラソン大会やサイクリング、特別な列車の乗車体験/撮影、星空観察は、その目的以外のこと

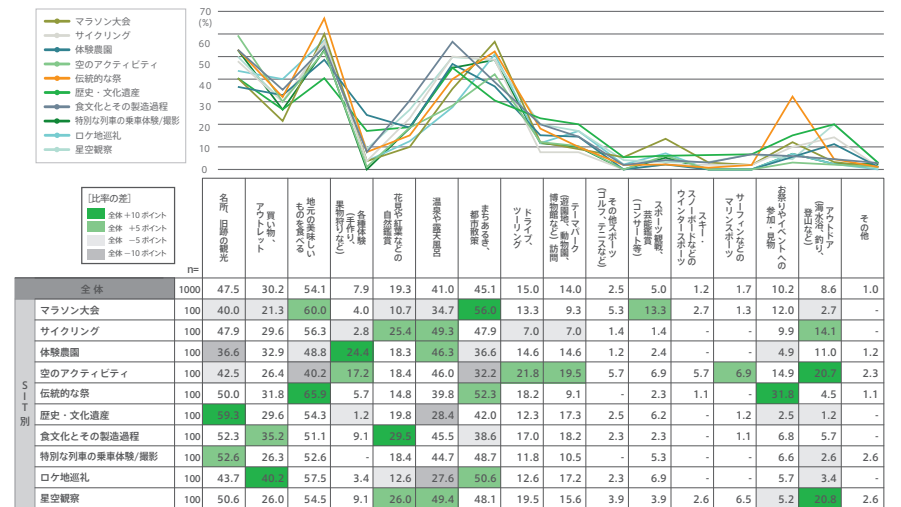
は実施されない割合が比較的高い。



(12) 主目的以外の観光の内容

SITごとに主目的以外の観光内容が変わることが分かる。例えば、マラソン大会であれば、まち

あるきやグルメのスコアが高いが、サイクリングの場合は温泉や自然鑑賞のスコアが高い。

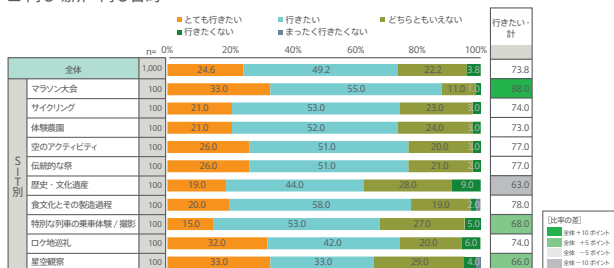


(17) 再訪意向

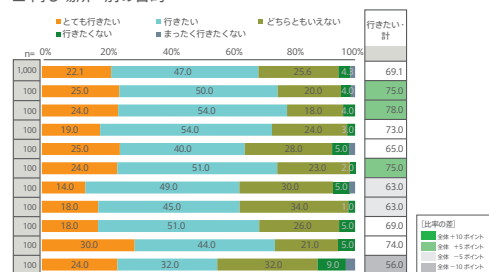
同じ場所・同じ目的での再訪意向が高いのはマラソン大会。毎年同じ大会に参加するユーザーが多いことが窺える。また、同じ場所・別の目的のスコアが高いSITとして、マラソン大会、サイクリング、伝統的な祭りが出現している。これらをフックに別の目的に誘導して再訪を促すことも考えら

える。別の場所・同じ目的のスコアが高いSITとしては、マラソン大会、食文化が出現している。マラソンであれば全国各地の大会に参加するユーザー、食文化であれば全国各地にグルメ旅行を行うユーザーが比較的多いことが窺える。

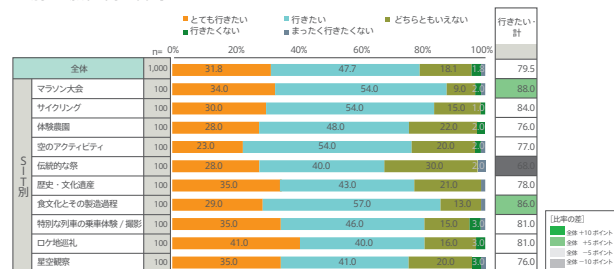
■ 同じ場所・同じ目的



■ 同じ場所・別の目的



■ 別の場所・同じ目的



4 調査結果 (個票分析)

(1) SITテーマ (体験・アクティビティ: マラソン大会)

マラソン大会に参加した53歳男性の場合

プロフィール	DCATS	行動の概要
●兵庫県在住の53歳男性。 ●2018年10月28日に開催される富山マラソンに参加するために一人で旅行。10月周辺のマラソン大会を探し、二つのマラソン大会に申し込んだが、抽選の千葉マラソンに落選したのか、先着順の富山マラソンに参加した。 ●大会当日の数日前に石川県金沢に到着し、石川県と富山県両方で観光したと推測される。富山では Dream を満たせないうため、金沢への旅行を計画した可能性が高い。 ●マラソンに真剣な人で、毎日のようにランネットとジョグノートに訪れている。定期的にマラソン大会について検索もしている。サイクリング・トレッキングにも興味がある。	Dream	現地の名所を巡り、現地特有の名物料理・お土産を買いたいと思う。
	Consider	2018年10月頃に開催されるマラソン大会を検索し、千葉県と富山県が候補に挙がる。両方のマラソン大会に申し込むが、先着順の富山マラソンに参加。富山ではDreamを満たせないと考え、石川(金沢)での観光も検討。富山では、銭湯、土産、各都市の観光スポットを重点的に検索。金沢では、銭湯、石川で有名なグルメ、兼六園など観光名所を重点的に検索し、旅行中はレンタル自転車で回遊することを検討。
	Activate	宿泊先として、マラソン大会を知った当日に富山県の「ゲストハウス縁〜えにし〜」を予約。金沢での宿泊関連の予約は見られなかった。交通機関として、大阪⇄石川の高速バスを用いて、マラソン大会の数日前に石川に前乗りした模様。
	Travel	ログからは旅行中の行動が見られなかった石川に前乗りし、石川で兼六園という名所、近江町市場や金沢ゴーカレー、百万石サンドというご当地グルメを満喫したことが予想される。富山では銭湯と土産を買ったことが予想される。移動手段としては、レンタル自転車を用いた模様。
	Share	ログからは発信の後が見られなかったが、アンケート結果から、LINEやFacebookに投稿していた模様。

(2) SITテーマ (体験・アクティビティ: 体験農園)

体験農園を実施した37歳男性の場合

プロフィール	
<ul style="list-style-type: none"> ●神奈川県在住の37歳男性。 ●子供に農業の収穫体験をさせる目的で北海道に8月12日~8月15日の3泊4日で家族と旅行。10月に沖縄旅行を検討しており、7月は沖縄旅行についての検討行動が非常に多く見られたのが特徴的だった。 ●旅行先は道央方面で、ホテルは登別を予約したと思われる。収穫体験を旅行の主な目的としつつも、小さい子供でも楽しめるような観光スポットやドライブルートなどをよく調べており、そちらのほうが検索ボリュームとしては多い。 ●また、美味しいご飯が食べたい!という思いがあるのか北海道グルメの「お寿司」や「和牛」などのご飯屋さんを調べていた。 	
DCATS	行動の概要
Dream	子供に収穫体験をさせたいと思う。
Consider	湖や工場・水族館・プール付き温泉施設など、小さい子供でも楽しめる所を主に検討。また、北海道グルメに目がないのか、色々なごはん屋さんの店名で検索していた。収穫体験を主目的として「くるの杜」で体験しようとしていたが、スケジュールが7月末にしかわからないと知り「サッポロさくらんど」での収穫体験にシフトしたと思われる。
Activate	宿泊先は登別で、「ホテルいずみ」を予約したと思われる。また、飛行機と宿泊先は別々に予約しており、飛行機はJAL・宿泊先はるぶトラベルで予約したとみられ、レンタカーはじゃらんで8月12日~15日で予約していた。
Travel	神奈川県→羽田→新千歳空港→登別・ニセコ・札幌etc...というルートで、北海道までは飛行機・旅行についてはレンタカーで観光をしたと思われる。
Share	自身からの情報発信はログで確認できなかったが、旅行についてのアンケートを見ても「満足」と回答しているため北海道旅行について満足していると思われる。

(3) SITテーマ (歴史・文化: 歴史・文化遺産)

歴史・文化遺産目的のSITを実施した50歳女性の場合

プロフィール	
<ul style="list-style-type: none"> ●宮城県在住の50歳の女性。 ●一人旅に関する検索行動や複数のブログサイトを閲覧しており、一人旅が趣味の様子。 ●当初は平泉の旅行スポットを検索していたが、四国・九州の検索に切り替え、それから3週間後には旅行へ出発している。 ●15泊という旅行期間に対して検討期間が少なく、最低限のルートや宿を決めるに留まり、観光スポットなどは事前あまり検討していない。 ●旅行後、訪問したスポットの多くをネット上で振り返っており、満足度の高い旅行だ。 	
DCATS	行動の概要
Dream	博物館とかお城とかがあるところに行きたい、と思う。また、今回は遠出しても問題ないと感じる。
Consider	歴史的スポットに関心があり、最初に検討していた平泉にも興味を惹かれたようだが、今回は四国と九州という遠隔地を思い切って検討。まずは四国に飛行機で、それから九州にフェリーで行くと決め、福岡、大分、長崎、熊本、宮崎、鹿児島が候補地に挙がっている。
Activate	飛行機をピーチで予約。宿泊施設についてはExpediaなどを閲覧していたが、予約完了までは判別できず。
Travel	松山、高知、宇佐、大分、別府、湯布院、阿蘇、高千穂、熊本、鹿児島島の各地を巡ったものと推定される。別府、湯布院、高千穂については出発前の検討では確認されなかったため、出発後に訪問を決定した可能性がある。
Share	旅行後において、振り返りの検索行動の合間にブログサービスへログインしているため、自身のブログにて旅行記を公開しているものと考えられる。

(4) SITテーマ (景観: 特別な列車)

特別な列車の乗車体験/撮影を実施した39歳女性の場合

プロフィール	
<ul style="list-style-type: none">●三重県四日市在住の39歳女性。●大井川鐵道できかんしゃトーマス号が運行している事を知り子どもを乗せてあげたいと思いつ。抽選申し込みの時期まで待ち、無事に当選。●きかんしゃトーマス号以外にも周辺の観光スポットを調べていたが、基本的には大井川鐵道のきかんしゃトーマス号とアプト式列車、奥大井湖上駅観光など大井川鐵道に特化した旅程となる。●旅行には満足しており、大井川への再訪意向も示している。	
DCATS	行動の概要
Dream	きかんしゃトーマス号に乗れることを知り、子どもを乗せてあげたいと思いつ。同時に自身も列車の旅を楽しみたいと思う。
Consider	きかんしゃトーマス号への乗車が先行しており、周辺の観光をどうするか、宿泊先をどこにするか、が大きな検討ポイント。 自家用車で行く予定であり、千頭駅での車の駐車や観光タクシーについても調べる。
Activate	4月中にきかんしゃトーマス号の乗車抽選申し込みを行う。 宿泊先は楽天トラベルでカンデオホテルズ静岡島田を予約。自家用車で行くため車での利便性などを考慮したと思われる。
Travel	アンケート回答より) 1日目: SL→アプト式に乗り換え奥大井湖上駅まで行き、帰りは普通電車で戻ってホテル泊 2日目: 普通電車で乗り千頭駅へ。トーマスフェアで遊び、帰りは機関車トーマス号に乗って帰る。
Share	ログデータからは確認できなかったが、アンケート回答によるとTwitterで旅行の事を投稿した。

(5) SITテーマ (景観: 特別な列車)

特別な列車の乗車体験/撮影を実施した37歳女性の場合

プロフィール	
<ul style="list-style-type: none">●神奈川県在住の37歳女性。●もともと鉄道への興味はあるようで、ゴールデンウィークの行き先として大井川鐵道への旅行(日帰り?)を検討する。結局ゴールデンウィークに大井川鐵道へは行けなかったようで、改めて大井川鐵道への旅行を検討し直す。●行き先を静岡にするか愛知(蒲郡など三河方面)にするか迷っていたが、やはり大井川鐵道や周辺の温泉や観光スポットに惹かれて静岡旅行に決定する。●静岡旅行決定後も宿泊先を御前崎、焼津、島田、掛川など複数のエリアを比較検討。最終的に宿泊先は周辺のグルメ情報が決め手となり御前崎にした様子。旅行は6/15から恋人と車で出かけた。	
DCATS	行動の概要
Dream	ゴールデンウィークに行こうとしたが叶わなかったため、改めて大井川鐵道に乗りたいと思いつ。
Consider	大井川鐵道に乗りたいという思いはあったものの、静岡と愛知で行き先を迷う。 恐らく大井川鐵道や周辺の温泉、観光スポットが決め手となり静岡旅行に決める。 静岡の中でも宿泊先をどうするか迷うが、美味しい魚を食べたいという気持ちがあり御前崎に決めた様子。
Activate	宿泊先はギリギリまで迷っていたようだが、5/30にじゃらんnetでくれたけイン御前崎を予約した様子。
Travel	旅行は6/15から一泊二日の様子。恋人と車で出かけた。
Share	旅後の拡散はログからは見られなかったが、大井川鐵道の広報担当者や女性運転士について調べた。

(6) SITテーマ(景観:星空観察)

星空観察を実施した48歳女性の場合

プロフィール	
<ul style="list-style-type: none"> ●千葉県在住の48歳女性。 ●毎年4月中旬～10月中旬に開催される長野県下伊那郡阿智村の「天空の楽園 日本一の 星空ナイトツアー」に夫と旅行。寝転びながら大パノラマの星空を眺めたいと考え検索したところ、阿智村だけが希望の条件と一致した。 ●また温泉にも興味がある様子で行き先として阿智村はすぐに決まったものの、宿泊先の選定に悩み、様々な旅行代理店のサイトを閲覧。主に楽天トラベルで旅館・ホテルを調べる。 ●星空ツアーに関しては価格面で不満があったものの星空には満足したようで、再訪したいと考えているのか旅行後も「スタービレッジ阿智」の公式サイトを閲覧している。 	
DCATS	行動の概要
Dream	大パノラマの星空を眺めたいと考え、日本の星空ランキングのサイトを閲覧し、寝転びながら観察できる阿智村に決めた。星空をテーマとしたレストランメニュー・グッズに期待している。
Consider	観光施設「スタービレッジ阿智」の公式サイトから、星空ツアー付きのプランを提供する旅行代理店のサイトに流入して比較検討していた。宿泊先では温泉や食事も重視しており、阿智村周辺の温泉街にある旅館・ホテルを検討。予約に際しては口コミやクーポンを確認。星空ツアーに関して、口コミを確認したり、曇りの場合でも楽しめるかを調べていた。
Activate	明確な予約URLは特定できなかったが、楽天トラベルや日本旅行の予約画面は何度か接触。また「リフレッシュ in ひるがみの森」では領収書を発行しているため、こちらで宿泊したと考えられる。そのほか、旅行初日と最終日には日本旅行からアンケートが送付されていた。
Travel	千葉から自家用車かレンタカーで阿智村まで行った様子。
Share	自身からの情報発信はログからは確認されなかったが、旅行後にも2回ほど「スタービレッジ阿智」の公式サイトを閲覧しており、アンケート結果からもまた行きたいと考えている。

5 策定体制関係

1 庁内組織

(1) 目的

本市の観光施策を戦略的に推進し、「観光で稼ぐ」地域を実現することを目的とした島田市観光戦略プランを策定するため、島田市観光戦略プラン策定委員会を置く。

(2) 委員名簿

【令和元年度】

・委員名簿

(敬称略)

	所属	役職	氏名
1	島田市	副市長	牛尾 伸吾
2	市長戦略部	部長	鈴木 将未
3	危機管理部	部長	眞部 和徳
4	地域生活部	部長	三浦 洋市
5	健康福祉部	部長	畑 活年
6	こども未来部	部長	孕石 晃
7	産業観光部	部長	谷河 範夫
8	都市基盤部	部長	田崎 武明
9	行政経営部	部長	北川 博美
10	教育部	部長	大石 剛寿
11	病院事務部	部長	今村 重則

・事務局名簿

	所属	役職	氏名
1	観光課	課長	佐藤 修
2	観光課観光政策係	係長	鈴木 将之
3	観光課観光政策係	主事	佐藤 美希
4	観光課観光政策係	書記	大畑 沙弥香
5	観光課観光政策係	書記	秋山 佑介

【令和2年度】

・委員名簿

(敬称略)

	所属	役職	氏名
1	島田市	副市長	牛尾 伸吾
2	市長戦略部	部長	鈴木 将未
3	危機管理部	部長	三浦 洋市
4	地域生活部	部長	
5	健康福祉部	部長	畑 活年
6	子ども未来部	部長	孕石 晃
7	産業観光部	部長	谷河 範夫
8	都市基盤部	部長	田崎 武明
9	行政経営部	部長	大石 剛寿
10	教育部	部長	中野 和志
11	病院事務部	部長	今村 重則

・事務局名簿

	所属	役職	氏名
1	観光課	課長	佐藤 修
2	観光課観光政策係	係長	鈴木 将之
3	観光課観光政策係	主事	今村 昌幸
4	観光課観光政策係	主事	佐藤 美希

(3) 委員会開催状況

年度	回	開催日	主な内容
令和元年度	第1回	令和元年9月24日	・観光戦略プラン策定概要について ・基礎調査の実施について ・デジタルマーケティング手法の観光戦略への活用について
	第2回	令和2年1月8日	・観光戦略プランの全体構成について ・今後の作業スケジュールについて
令和2年度	第3回	令和2年8月21日	・観光戦略プラン案について(素案の提示、検討箇所の提示) ・公表までのスケジュールについて

2 庁外組織

(1) 目的

島田市観光戦略プランを策定するに当たり、必要な事項を協議するため、島田市観光戦略プラン策定協議会を置く。

(2) 委員名簿

【令和元年度】

・委員名簿

(敬称略)

	選出区分	団体	役職	氏名
1	有識者	静岡文化芸術大学	デザイン学部 デザイン学科 教授	高山 靖子
2	経済団体	島田商工会議所	島田中小企業相談所 経営相談係 事務員	出川 恭子
3	金融機関	島田掛川信用金庫	理事 地方創生担当室長	三浦 忠司
4	交通事業者	大井川鐵道(株)	企画次長	伊藤 和則
5	交通事業者	富士山静岡空港(株)	観光・地域連携ユニット	谷津 基広
6	交通事業者	金谷タクシー(株)	代表取締役	塚本 昭
7	産業関係者(飲食店)	旬菜料理処 三三九	店長	浅井 雅広
8	産業関係者(飲食店)	日本料理 魚一	店長	塚本 一成
9	産業関係者(宿泊施設)	ハタゴイン	ホテルマネージャー	吉田 優太
10	産業関係者(茶業)	まるとう農園(株)	営業	法月 秀登
11	地域団体	島田市子育て支援ネットワーク	会長	杉本 真美
12	観光事業者	かわねのね	代表	佐藤 洋行
	オブザーバー	島田市観光協会	事務局長	土屋 義明
	オブザーバー	静岡県中部地域局	次長兼地域課長	勝岡 聖子
	オブザーバー	島田市 デジタルマーケティング推進アドバイザー		村木 智裕

【令和2年度】

・委員名簿

(敬称略)

	選出区分	団体	役職	氏名
1	有識者	静岡文化芸術大学	デザイン学部 デザイン学科 教授	高山 靖子
2	経済団体	島田商工会議所	島田中小企業相談所 経営相談係 事務員	出川 恭子
3	金融機関	島田掛川信用金庫	地方創生室 副室長	小島 邦夫
4	交通事業者	大井川鐵道(株)	経営企画室 課長	石久保 光彦
5	交通事業者	富士山静岡空港(株)	航空営業推進室 室長	野口 翔平
6	交通事業者	金谷タクシー(株)	代表取締役	塚本 昭
7	産業関係者(飲食店)	旬菜料理処 三三九	店長	浅井 雅広
8	産業関係者(飲食店)	日本料理 魚一	店長	塚本 一成
9	産業関係者(宿泊施設)	ハタゴイン	ホテルマネージャー	吉田 優太
10	産業関係者(茶業)	まるとう農園(株)	営業	法月 秀登
11	地域団体	島田市子育て支援ネットワーク	会長	杉本 真美
12	観光事業者	かわねのね	代表	佐藤 洋行
	オブザーバー	島田市観光協会	事務局長	土屋 義明
	オブザーバー	静岡県中部地域局	次長兼地域課長	勝岡 聖子
	オブザーバー	島田市 デジタルマーケティング推進アドバイザー		村木 智裕

(3) 委員会開催状況

年度	回	開催日	主な内容
令和元年度	第1回	令和元年8月2日	・会議の設置について ・会長、副会長の選任について ・観光戦略プラン策定概要について ・観光戦略プランに関する協議(序章文案、基礎調査の概要)
	第2回	令和2年10月4日	・基礎調査の実施状況について ・観光資源の活用アイデア、課題などについての意見交換
令和2年度	第3回	令和元年12月13日	・観光戦略プランの全体構成の確認(STPの整理の仕方、インターネット調査結果のポイント、観光資源のプロダクト)
	第4回	令和2年10月20日	・観光戦略プラン(案)について ・パブリック・コメントの実施について

6 統計関係資料(参考文献等)

- (1) 観光庁、『旅行・消費動向調査』(2020年)
- (2) 静岡県文化・観光部観光交流局観光政策課、『H30年度静岡県観光交流の動向』(2019年)
- (3) 静岡県文化・観光部観光交流局観光政策課、『H29年度静岡県観光交流の動向』(2018年)
- (4) 静岡県、『平成29年度静岡県における観光の流動実態と満足度調査』(2017年)
- (5) 観光予報プラットフォーム推進協議会、観光予報プラットフォーム(2017年)
- (6) 日本政府観光局、「年別訪日外国人客数の推移」(2020年)
- (7) 観光庁、『宿泊旅行統計調査』(2018年)
- (8) 日本政策投資銀行、『東海地方におけるインバウンドの現状』(2018年)
- (9) 公財)日本交通公社、『旅行年報2018』(2018年)
- (10) ㈱リクルートライフスタイル、『じゃらん宿泊旅行調査2017』(2017年)

「島田市観光戦略プラン」
発行：島田市
編集：島田市産業観光部観光課
住所：〒427-8501
静岡県島田市中央町1-1
TEL 0547-37-5111 (代表)
FAX 0547-37-8200
発行年月：令和3年1月